令和8年11月2日

１１月全校朝会　お話

みなさん、おはようございます。

まず初めに、昨日の11月１日(日)の奈良新聞に新庄北小学校と附属幼稚園のことが出ました。何か分かりますか？

みなさんが取り組んでいるスポーツリズムトレーニングのことが出ていました。今年度から、小学校だけでなく幼稚園でもスポーツリズムトレーニングに取り組んでいます。記事を読んでいない人は、奈良新聞のデジタルでも記事を読むことができるので、見てほしいと思います。

↓奈良新聞デジタル
https://www.nara-np.co.jp/news/20261101140208.html


奈良新聞

教育面編集担当（教育コンテンツ室内）
メール　study2@nara-np.co.jp
ファクス　0742(32)2773

スポーツリズムトレーニング

リズムで育む子どもの心身

思い切り体を動かす機会が少ない現代の子どもたちの心身を健全に育む取り組みとして今、スポーツリズムトレーニングが注目されている。

▽みんな体育大好きに

7月初めのある日、葛城市立新庄北小学校（同市疋田、中川純一校長、199人）の体育館にピートのきいた音楽が響いた。音楽に乗って元気いっぱいに体を動かす児童の動きを、まるでDJのようにリズミカルな声学年に取り入れ、各学年に応じた運動能力を高めることで、運動能力を向上させる。

この日のテーマは『短距離走』。速く走れるようになるには「頭から足の先までピーンと姿勢良く」「一回、一回地面をしっかり蹴ること」との小野寺さんの説明に続き、児童は4列のレーンにスタートのタイミングを守って、ジャンプで前進を繰り返した。

「速く走れるようスポーツだけじゃなく、生活の中でもいっぱい良いことがあるね」と小野寺さん。「忘れ物をした時、速く取りに行ける！」。子どもたちからは「楽しかった！」と話した。

▽幼稚園児もジャンプ！

9月には同校付属幼稚園（18人）でも小野寺さんの指導でプログラムが実施され、3歳児クラスも含む園児全員と保護者有志が多彩なジャンプに挑戦。保護者の吉田和弘さん（38）は「入学してから1回目のプログラムを終えた2年生の上田明日香さん（8）は今日もジャンプが楽しかった」と話した。

同校園での指導を導入当初から担当している小野寺さんは「アンケートに『普段の体育はあまり得意じゃないけど、すごい楽しかった』と書いてくれた児童など、誰もが楽しく、前向きに取り組めるのが一番の魅力」と話した。

▽脳と体を健康に

スポーツリズムトレーニングはリズム感を高めることで、運動能力を向上させる取り組み。2015年に設立された同協会が指導者養成などに取り組んでいる。

同協会の津田幸保代表理事は「ビート打楽器がつくり出すリズムを聞くことで脳の運動野や前頭前野が活性化し、運動意欲が高まる。またリズミカルな運動はセロトニンという神経伝達物質の分泌を促し、脳を良い状態にする」と話す。

▽広がる実践

県内では葛城市や新庄北小学校・同付属幼稚園のほか私立成和保育園（川西町）はじめ五條市や明日香村にも取り入れている学校がある。

小野寺さんは「野原やろっこ道などで遊ぶ機会が極めて少ない現代の子どもたちみんなに、スポーツリズムトレーニングを届けたい」と話している。

メモ
私立成和保育園（川西町）で11月7日、プログラム体験会が実施される。対象は4歳～小学4年生。午前9時30分～10時15分。参加無料。同園は12月から隔週で教室を実施予定。申し込み・問い合わせは同園、電話0745（44）0047。

笑顔があふれるプログラム＝同

園児とともに活動する小野寺芳生さん＝9月14日、葛城市疋田の市立新庄北小学校付属幼稚園

▲11月1日(日)付　奈良新聞より

いよいよ11月になりました。11月21日(土)は創立50周年記念音楽会・式典があります。

その時に、みなさんに２つ先生たちや葛城市から贈り物があります。１つ目は、５月にドローンで写真を撮りましたが、その写真を掲載した新庄北小学校・附属幼稚園のオリジナルクリアファイルです。50周年の人文字、全校児童・園児、校区の写真だけでなく、校歌も載っています。２つ目は、50周年の記念誌です。奈良新聞社さんと協力して作りました。それも一人一冊贈ります。今年度だけです。楽しみにしておいてください。

今年度、新庄北小学校・附属幼稚園も50歳の誕生日です。みなさんからもこの学校に１つは贈り物をしてほしいと思います。音楽会の練習を頑張って本番素敵な演奏をすることでも、掃除を頑張ってこの学校を綺麗にすることでも構いません。みなさんが誕生日の時、お家の人からプレゼントをもらうと思いますが、この学校にもみなさんから贈り物をしてあげてほしいと思います。よろしくお願いします。


▲６年生から折り鶴の呼びかけもありました